

日時

2月23日(日・祝)

13:30-15:30

(受付13:00)

講師

東北大学大学院工学研究科
都市・建築学専攻
准教授 博士(工学)

うば うら みち お

姥浦道生氏



1973年生まれ、富山県出身。2003年東京大学大学院工学系研究科博士課程満期退学。博士(工学)。豊橋技術科学大学COE研究員、大阪市立大学助手を経て、2008年より現職。専門は都市・地域計画。

主な共著書に『東日本大震災復興まちづくりの最前線』(学芸出版社2013)『白熱講義これからの日本に都市計画は必要ですか』(学芸出版社2014)『都市縮小時代の土地利用計画』(学芸出版社2017)。

会場

尚綱学院大学
地域連携交流プラザ

イオンモール名取の

あおばコート3階です。

(名取市杜せきのした5-3-1)

地域連携交流プラザ電話番号 022-381-1490

尚綱
SDGs
Action

東日本大震災の発生から9年が経過し、復興のための道路整備や建物建設などのハード面の整備は終わりを迎えています。多くの被災者の方々は、新しい街で新しい生活を始めています。このような復興まちづくりは、どのような点でうまくいき、またうまくいかなかったのでしょうか?その原因は何でしょうか?この点について解説をした上で、皆さんとの議論を通じて復興まちづくりのあり方について考えたいと思います。

入場無料

定員50名

要申込

東日本大震災からの

復興まちづくりを考える

尚綱学院大学 地域教育・研究センター
第3回公開講座 「東北から災害復興を考える」

尚綱学院大学は、専門性を活かし合い、東北を「持続可能な社会」として次世代に引き継いでいくことを目指し、「尚綱SDGs Action」プロジェクトを展開しています。尚綱学院大学 地域教育・研究センターでは、「東北から災害復興を考える」をテーマに連続公開講座を開催します。

申込方法について

下記URLの申し込みフォームにて、必要事項を2/17までに入力してください。

<https://forms.gle/nyECFpjKmE3S9G9P9>



お問い合わせについて

尚綱学院大学政策企画室 佐藤 Tel 022-381-3302 Fax 022-381-3325

尚綱SDGs Action

尚綱学院大学は、東北を「持続可能な社会」として次世代に引き継いでいくためSDGsを推進しています。

※SDGsとは、2015年9月の国連サミットで採択された、2030年に向けて世界が合意した「持続可能な開発目標」のことです。17のゴール・169のターゲットから構成されています。



尚綱学院大学

Passion with Mission

熱い心、響かせる

